

一

【資料を読み取る力】

問一 一 、 にあてはまる文はどれですか。①～④から一つえらび、下の に番号を書きましよう。

B	A
②	①
②	①

正答 ※ 正しい記号を書いている。

誤答 ※ 正答以外の内容が書いてある。

無答 ※ 記述がない。

【資料を読み取る力】

問二 南風海水よく場の一番のおすすめの活動は何ですか。下の にあてはまる言葉を書きましよう。

③

正答 ※ 右の通り。

誤答 ※ 「波がおだやか」、「水がきれい」等、活動ではないものを書いている。

無答 ※ 別の内容が書かれている。
※ 記述がない。

問三 町田さんたちのグループは、インタビューしたことを次のように《取材メモ》にまとめました。そして、それをもとに《組み立て表》を作り、「南風海水よく場」でできる、親子活動のテーマに合った活動について、おうちの人にしようかいする文章を書きました。これらを読んで、あとの(一)・(二)の問題に答えましよう。

【常体・敬体をそろえて文章を記述する力】

(一) 《町田さんが書いたしようかい文》の中で、表げんを直さなければならぬ文を一つ選び正しく書き直ましよう。「」や「」を落とさずにその文全体を の中に正しく書き直ましよう。

④

正答 ※ 右の通り。

誤答 ※ 右と違う記述。

※ 文の途中からの記述になっている。

※ 句読点を落としている。

無答 ※ 記述がない。

【話題に沿って必要な事柄を選択する力】

(二) 町田さんが、「ウ お買い物もの」をしようかいいなかったのはなぜですか。「親子いっしょに野外で遊ぼう」という親子活動のテーマから考えて、理由をせつ明しましょう。

(お買い物物は) 野外で遊ぶ活動ではない
別解 テーマに合わない。(から。)

⑤

【正答】

※ 右と同じ趣旨の内容が書かれている。

・ 「野外で」、「遊ぼう」というテーマに合わないのので、紹介する内容から除外したというところが分かるように書かれていればよい。

・ 「野外ではないから」、「遊びではないから。」のどちらかでも許容とする。

【誤答】

※ 親子活動のテーマ(「親子いっしょに野外で遊ぼう」)から考えた記述ではない。

※ 親子活動のテーマ(「親子いっしょに野外で遊ぼう」)に合わないという趣旨の記述がない。

※ 「親子いっしょに」という記述があっても「野外で」「遊ぼう」という記述がない。

【無答】

※ 記述がない。

二

【内容に応じて資料を分類する力】

問い四

パンフレットから分かったことを、次のようにメモにまとめ、グループ分けをしました。**あ**のグループはどんな見出しにしたらよいでしょう。パンフレットから当てはまる言葉をさがし、**い**の中に書きましょう。

あ	思いきり体を動かす(活動)
い	自然とふれ合う(活動)

⑥

⑦

【正答】

※ 右の通り。

※ **あ**の、「思いきり」はなくてもよい。

【誤答】

※ 「アスレチック遊び」、「魚つり」など、具体的な活動名を書いている。

【無答】

※ 記述がない。

【話題に沿って必要な事柄を選択する力】

問い五

問い四でグループ分けをした「**あ**の活動」、「**い**の活動」の中から一つずつえらんでしようかいいします。あなたなら何をしようかいいしますか。カ、サのメモからえらんで、記号を次の**□**に書きましょう。

カ・キから一つ、ク・ケから一つ選んでいる。

採点なし

この問題に記入がない場合、問い七【話題に沿って必要なメモを選択し、記述する力】**⑩**は誤答とする。

【全体の構成を考えて記述する力】

問い六 しょうかい文を書くために、下のような組み立て表を作りました。「終わり」にはしょうかい文のまとめが入ります。あなたがえらんだ内ように合うまとめの文を、《町田さんが書いたしょうかい文》をさん考にして書きましよう。

正答

- ※ 次の三つの条件を満たしている。
- ① 問い五で選んだメモの内容と整合性がある。
- ② まとめの内容が、「始め（選んだ話題）」及び「中（紹介した活動）」と対応している。
- ③ 親子活動のテーマに合う活動であることにふれている。
- ※ 「自然とふれ合う」、「思い切り体を動かす」といった、グループ分けの際の見出しを使つてまとめてもよい。
- ※ 親子活動のテーマそのものを書かなくても、テーマの言葉を使って、「親子いっしょに野外で遊ぶことができます。」等とまとめてもよい。

《正答例》

（このように、）北山森林公園では、ボール遊びをしたり、魚つりや魚のつかみどりをしたりと、「親子いっしょに野外で遊ぼう」というテーマにぴったりの活動ができます。

（このように、）北山森林公園では、自然とふれ合ったり、思い切り体を動かしたりと、親子いっしょに、野外で遊ぶことができます。

⑧

誤答

- ※ ①、②、③の条件を満たしていない。

《誤答例》

（このように、）北山森林公園では、ボール遊びや魚つり・魚のつかみどりをすることができます。 ※「中」の繰り返しみの記述

（このように、）北山森林公園では、親子活動のテーマにぴったりの活動ができます。 ※「始め」の繰り返しみの記述

（このように、）北山森林公園では、楽しい活動ができます。 ※「始め」、「中」と対応していない記述

無答

- ※ 記述がない

問い七 問い五でえらんだ内容について、問い六の《組み立て表》をもとにしてしょうかい文を書きましよう。

【時間内に指定された文字数で文章を記述する力】⑨

正答

- ※ 二二四字以上、三二〇字以内で書いている。

誤答

- ※ 二二四字未満で、または三二〇字を超えて書いている。

無答

- ※ 記述がない。

【注意】 二二四字以上書かれていない場合は、⑩以降の問題は「無答」とする。三二〇字を超えている場合は、⑩以降の問題も採点の対象とする。
また、常体のみや敬体と常体が混在しているも許容とし、⑩以降の問題も採点の対象とする。ただし、事後指導等で、「文体は伝える相手や目的に応じて常体か敬体にそろえること」について十分指導する。

【話題に沿って必要なメモを選択し、記述する力】 ⑩

正答 ※ 「問い五」で選んだ内容に沿って、文章全体を記述している。

誤答 ※ 例えば、「トイレ」や「駐車場」等、必要ない情報が記述されている場合、記述するべき二つのメモの内容について記述があり、かつ解答者なりにそれらと関連付けて記述している場合は正答とする。

誤答 ※ 「問い五」に記入がない。

誤答 ※ 「問い五」で選んだ内容と違う内容について記述している。

無答 ※ メモの内容が記述されていない。

無答 ※ 文字数が二二四字未満の場合。

【段落を意識して記述する力】 ⑪

正答 ※ 四段落で記述されており、それぞれの段落で書き出しの一字下げができている。

誤答 ※ 「始め」（紹介すること）・「中一」・「中二」（活動一・二）・「終わり」（まとめ）の四つの内容のまとまりで段落構成ができていない場合。

誤答 ※ 四段落構成になっていない場合。

誤答 ※ 内容のまとまりで段落構成をしていない場合。

無答 ※ 書き出しの一字下げがあっても、その後（第二から第四段落）の改行がない場合。

無答 ※ 改行があっても、一字下げがされていない場合。

無答 ※ 段落が全くない場合。

無答 ※ 文字数が二二四字未満の場合。

【記述例】

① 北山森林公園でできる、親子活動のテーマにぴったりの活動をしようかします。
② 一つ目はボール遊びです。親子いっしょに、思い切り体を動かせる広場があり、サッカーやドッジボールができます。ボールなどの道具も用意されています。
③ 二つ目は、魚つりや魚のつかみどりです。小川では、魚つりができます。つりざおも用意されています。また、魚のつかみどりコーナーもあります。
④ このように、北山森林公園では、ボール遊びをしたり、魚つりや魚のつかみどりをしたりと、「親子いっしょに野外で遊ぼう」というテーマにぴったりの活動ができます。

- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳

① わたしは、北山森林公園でできる、親子活動のテーマにぴったりの活動についてしようかします。
② 一つ目の活動は、植物や虫のかんさつです。やすらぎの森をさんぽしながらかんさつします。園内で見られる植物や虫のクイズもあり、親子でチャレンジできます。
③ 二つ目の活動は、アスレチック遊びです。森の中には五しゅるいのアスレチックコースがあります。大人にも子どもにも大人気で、みんながタイムをきそって楽しむことができます。
④ このように、北山森林公園では、自然とふれ合ったり、思い切り体を動かしたりできます。これらは、「親子いっしょに野外で遊ぼう」というテーマにぴったりの活動です。

- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳